

2008年 1月 30日

各 位

株式会社キョーリン  
東京都千代田区神田駿河台2-5  
(証券コード 4569 東証一部)

## 感染症領域におけるMerck&Co., Inc.との新たな共同研究契約締結について

株式会社キョーリンの子会社である杏林製薬株式会社(本社;東京都、社長;荻原郁夫)は、Merck&Co., Inc.(Whitehouse Station, N.J., U.S.A)と感染症領域での共同研究契約を締結し1998年より共同研究を進めておりましたが、契約期間の満了に伴い、この度、新たな共同研究契約を締結いたしました。

杏林製薬(株)とMerck&Co., Inc.の間で進めていた従来の共同研究は、市中肺炎及び重症院内感染症をターゲット疾患とした合成抗菌剤の開発を目的としていました。契約期間内に臨床試験に至る化合物は見出すことが出来ませんでした。同共同研究によって両社の創薬研究力向上など一定の成果が得られたものと評価しております。

今回の新たな契約では、これまでの共同研究の成果も踏まえて現在の感染症治療における課題に対応し且つ医療ニーズに応える新しいタイプの合成抗菌剤の開発を目指します。共同研究期間は3年間とし、その運営・統括を行う共同運営委員会を設置し、化合物の合成及び薬効評価、作用機序解析などを分担し実施いたします。

感染症領域は、杏林製薬(株)の重点研究領域のひとつであり、Merck&Co., Inc.との本共同研究を通じて創薬研究力のさらなる強化と研究の一層のスピードアップが図られるものと期待をしております。

以 上

この件に関するお問い合わせ 株式会社キョーリン 経営企画部 TEL: 03 - 3293 - 3414 FAX: 03 - 3293 - 3454
--